

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
1	いきいきとして安心できる暮らし	16	みんなで支える子育て支援の展開

評価責任者名	保健福祉部長 熊谷 俊彦
評価シート作成者名	保健福祉部次長 兼田 英典

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
保護者	安心して産み・育てやすい

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
子育て支援サービス利用者数	人	↗	64,959	37,749	72,308	39,626	41,503
アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合	%	↘	26.1	29.0	23.8	27.0	25.0
アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	%	↗	14.6	18.3	17.9	18.9	19.4

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
子育て支援サービス利用者数	他都市との比較データなし
アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合	他都市との比較データなし
アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	他都市との比較データなし

3 達成度評価結果

取組内容と成果	<p>(取組内容)</p> <p>①保育所の新設や増設、認定子ども園の新設に取り組み、99人の定員増を図るとともに、前年度に引き続き、33.2%の保育料の軽減を行った。</p> <p>②地域子育て支援拠点事業において、広場型2箇所と、センター型7園(拠点保育園のとりょう保育園及び民間委託6園)により事業を展開した。</p> <p>③低年齢児を中心に保育所の待機児童の解消に至っていない。</p> <p>④3歳児健診においては、受診時期の体調等により受診を逃してしまう場合もあることから、未受診者の受診勧奨に努めたほか、妊婦健診を14回実施し、県外へ帰郷した場合でも助成の対象にするなど、経済的な負担軽減にも努めたことや、検診項目等の内容の充実等、受診しやすい環境づくりにも取り組んだ。</p> <p>(成果)</p> <p>子育て支援サービス利用者数と市民アンケート調査で「子育てをつらいと感じている」と答えた市民の割合については、目標値を達成する結果となった。</p> <p>また、「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合は、目標値を下回ったものの、前年度を3.3ポイント上回る結果となった。</p>
成果を押し上げた要因	<p>①【子育て支援サービス利用者数】</p> <p>「つどいの広場にこっこ」が、平成24年10月に従来の設置場所であった商業施設での開設が可能となり、利用者が増加傾向にあり、今後の成果にも期待ができる。</p> <p>②【アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合】</p> <p>子育てに不安や孤立感を感じる家庭を支援するため、つどいの広場事業や地域子育て支援センター事業を実施するほか、児童福祉課内に家庭相談員2名を配置するとともに、児童虐待の早期発見や予防、関係機関との連携を図るため、要保護児童対策地域協議会を設置・運営しており、事業の周知や相談対応により市民の理解が得られた結果、成果が改善されたと考えている。</p> <p>なお、指標の目標値はクリアしているものの、まだ23.8%の親が「子育てがつらいと感じている」と回答しているものであり、引き続き各種事業の周知を図るほか、相談体制の充実、関係機関との連携に努めていく必要があると考えている。</p> <p>③【アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合】</p> <p>「地域における子育て支援」(つどいの広場事業、地域子育て支援センター事業)や「子育てを支援する生活環境の整備」(もりおか子育て応援パスポート事業、赤ちゃんの駅設置事業)、「保護を必要とする子どもへの取組の推進」(児童養育支援活動事業、要保護児童対策地域協議会の設置・運営)など、さまざまな施策に総合的に取り組んできたことや、新たな取組として平成24年度から取り組んでいる出生届の提出時における子育て支援策の周知などにより、市民の理解が進み、成果指標の改善につながったものと評価している。</p>

目標と成果とにギャップがある場合、その要因	①【アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合】 目標値に届かなかった要因としては、各種施策・支援活動について、周知が十分でなく、市民の理解が得られていないことも要因の一つと考えている。
これからの課題	①経済状況や女性の就労意欲の高まりなどにより、今後も特に3歳未満の保育ニーズが見込まれるため、引き続き保育所の定員増を図る取組みが必要である。 ②地域子育て支援センターやつどいの広場を中心に子育ての悩みや不安に対する相談、子育て情報の提供や交流等幅広く子育て支援を展開しながら、子育てを楽しみを感じるよう利用者に応じていく必要がある。 ③広報やホームページなどを活用し、あらゆる機会をとらえて、盛岡市の子育て支援策・支援活動を市民に周知していく必要がある。 ④心身に障がいのある幼児の早期発見と早期療育を推進するためにも、乳児健診は重要なことから、今後とも未受診児の受診勧奨に引き続き取り組む必要がある。また、妊婦健診の拡充については、今後も国の財源措置を伴う支援の継続を要望する必要がある。

#### 4 各主体に期待する役割

	役割の内容
市	【保育環境の充実】 施設整備による入所定員の拡大 【育児不安の軽減】 地域子育て支援拠点施設の整備及び地域での子育て力再構築の支援 【母子保健・予防の推進】 受診の意義、必要性を説き、健診内容の充実、効率化を図り、受診者が満足していく健診体制を図る。
国・県・ 他自治体	【保育環境の充実】 市町村における施設整備計画に基づく民間保育所の整備の推進 【育児不安の軽減】 税制を含めた経済支援策の充実や保育所以外の子育て支援サービスの法定化 【母子保健・予防の推進】 法制度の整備、情報収集と情報発信・統計調査
市民・NPO	【保育環境の充実】 仕事と生活の調和のための働き方の見直し 【育児不安の軽減】 地域での子育て力の構築 【母子保健・予防の推進】 受診の際の託児や家事サポートなど
企業・その他	【保育環境の充実】 仕事と生活の調和のため、長時間労働の是正・フレックスタイム制など、柔軟な働き方の導入 【育児不安の軽減】 社会を構成する一員として、自主的な取組み(子育て応援パスポート事業)の推進 【母子保健・予防の推進】 乳幼児健診では保護者、妊婦健診では妊婦本人のための休暇制度の推進

#### 5 成果達成への基本事業の貢献度

基本事業		比重
コード	名称	
161	保育環境の充実	40
162	育児不安の軽減	30
163	母子保健・予防の推進	30

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
1	いきいきとして安心できる暮らし	16	みんなで支える子育て支援の展開
基本事業			
コード	名称		
161	保育環境の充実		

評価シート作成者名	保健福祉部次長 兼田 英典
-----------	---------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
子ども 保護者	良好に保育される 安心して働ける

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
待機児童数(4月1日現在)	人	↓	46	15	48	15	10

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	施設整備による入所定員の拡大	45
	国・県・ 他自治体	安心子ども基金(保育所緊急整備事業)の充実(補助基準額引き上げ,市及び事業者の負担割合の軽減など)による民間保育所整備の支援	45
	市民・NPO	仕事と生活の調和のための働き方の見直し	5
	企業・その他	安心子ども基金(保育所緊急整備事業)を活用した民間保育所の整備の推進 仕事と生活の調和のため,長時間労働の是正・フレックスタイム制など,柔軟な働き方の導入	5

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
1	いきいきとして安心できる暮らし	16	みんなで支える子育て支援の展開
基本事業		名称	
コード	名称		
162	育児不安の軽減		

評価シート作成者名	保健福祉部次長 兼田 英典
-----------	---------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
保護者	子育てに悩まない

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どもを持っている親の割合	%	↓	26.1	29.0	23.8	27.0	25.0

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	地域子育て支援拠点施設の整備及び地域での子育て力再構築の支援	25
	国・県・ 他自治体	税制を含めた経済支援策の充実や保育所以外の子育て支援サービスの法定化	25
	市民・NPO	地域での子育て力の構築	25
	企業・その他	社会を構成する一員として、自主的な取組み(子育て応援パスポート事業)の推進	25

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
1	いきいきとして安心できる暮らし	16	みんなで支える子育て支援の展開
基本事業		名称	
コード	名称		
163	母子保健・予防の推進		

評価シート作成者名	保健福祉部次長 兼田 英典
-----------	---------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
子ども・母親	健康が保たれる

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
3歳児健康診査受診率	%	↗	98.2	95.0	80.2	83.0	95.0
妊婦健康診査受診率	%	↗	98.9	96.0	97.8	96.0	96.0

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	受診の意義、必要性を説き、健診内容の充実、効率化を図り、受診者が満足していく健診体制を図る。	60
	国・県・ 他自治体	法制度の整備、情報収集と情報発信・統計調査	15
	市民・NPO	受診の際の託児や家事サポートなど	5
	企業・その他	乳幼児健診では保護者、妊婦健診では妊婦本人のための休暇制度の推進	20